

Muse不具合一覧 - Bug #63
(V6.26)曲頭付近のペダルオフ(Y0)が出力されない場合がある

2013/12/31 15:33 - Redmine Admin

ステータス:	終了	開始日:	2012/11/18
優先度:	通常	期日:	2012/11/18
担当者:		進捗 %:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:		作業時間の記録:	0.00時間

説明

状況(2012.11.18)

V6.27にて対応済み。

(原因)
Museは演奏時のモタレを抑止するため、極力無駄なMIDIコマンドを音源に送信しないようにしている。
例えばペダルに関しては、直前にY0が指定されていた場合、続いてY0を指定してもカットされる。
ペダルの初期値はY0であるため、初めに検出したY0はカットされるというシーケンスになっていた。
しかし本件の様な記述の場合、実際の演奏時には先にY1が発行されるため、Y0をカットしてはいけない。

(対処)
1 パス目の読み込みではY0カットせず、後処理で実施している“連続する同値のコントロール(それはYに限らず)のカット処理(後送をカット)”
に縮退効果を委ねることにした。ただしこの対応では、演奏冒頭のY0指定をカットせず、すべからく音源に送信してしまう。
1 パス目で先読みの処理を行えば理想的対応は可能だが、処理速度の低下を招く恐れがあるため
冒頭のY0カットは行わないことを制約として本対処を採用する。

改めて考察してみると
他のコントロールコードも音源の初期値が明確でないことから、
初回のコマンドはカットしないようにしているため、
今回の仕様で、より全体の整合が図られたとも言える。

概要(2012.11.18)

例えば以下のデータで

```
#A0| d4r @Y0 mf
#A1| @Y1 _1
```

フィンガー #A0 の Y0 が発行されないのは仕様でしょうか？

関連するチケット:		
関連している Release # 160: Muse V6.26	終了	2012/10/27

履歴

#1 - 2013/12/31 15:34 - Redmine Admin
- 説明 を更新